

# 消防かわら版

消すまでは 出ない行かない 離れない



## 指揮隊の紹介

今年度から消防署に新しく指揮係が誕生しました。主な仕事は、災害現場における指揮隊としての活動と通信業務を担当しています。災害現場に消防車・救急車とともに緊急走行をしている赤いワゴン車が指揮隊です。



指揮隊は指揮隊長以下3名で構成し、市内全域の火災・救助・特殊な災害事案などに出动します。被害を最小限に食い止めるため、災害実態や被害状況を迅速に把握し、現場の部隊が効果的かつ円滑に活動できるように指揮します。

また、現場の安全管理や広報活動も行っています。

## 指揮隊の活動(例：火災の場合)

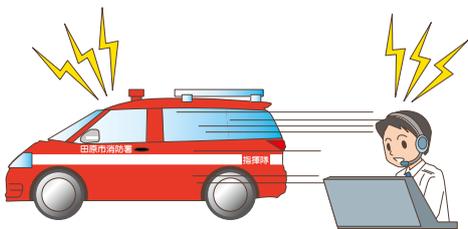
### ◎ 出動

出動指令が流れたら、ヘルメット・防火衣・指揮隊ベスト・その他必要な携り、車両に乗り込みます。



### ◎ 現場到着まで

出動途上の指揮車の車内では、消防指令センターからの無線で情報を得て、活動方針や活動内容など重要項目を判断。出動隊に無線機を使って情報を伝えます。



### ◎ 現場

現場に到着後、災害の実態や被害状況の把握ができる安全な場所に、現場指揮本部を設置。火災の経緯や要救助者情報を把握するため、関係者や目撃者などを探して情報収集を行います。情報を基に作戦を練り、火災鎮火に向けて適切な場所に消防隊を配備します。



## 消太、救助はじめました

ここでは、消防活動で使用する資機材をご紹介します。

### ◎ 空気呼吸器

火災での消火活動、酸素がない場所や有毒ガスが発生している場所での活動が可能となる資機材です。



◀ ボンベの中に、たくさんの空気が詰められています。ホースでつながれたマスクから少しずつ空気を吸うことで、酸素がない場所でも活動することができます。

指揮隊は、左の写真のように災害現場周辺で現場指揮本部を開設しています。関係者の方は、現場指揮本部へ情報提供をお願いします。

